

平成30年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

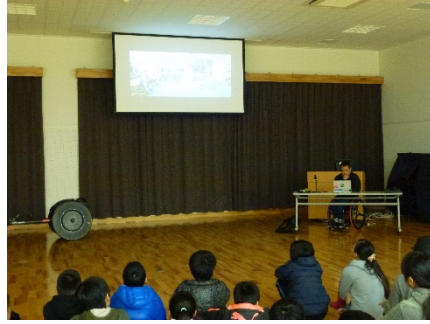
事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【 福岡県 】

1 実践テーマ	【 I 】
2 実施対象者	飯塚市立穎田小学校 対象学年 6年生 46名
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名（総合的な学習の時間） ② 行事名（ ） ③ その他（ ） (2) 地域における活動 ① イベント名（ ） ② その他（ ）
4 目標 (ねらい)	○ 車いすマラソン選手と出会い、その競技を通して学んだことや努力を聞き、諦めないことの大切さやスポーツのすばらしさを実感させる。 ○ 2020年東京大会に向けて、パラリンピックスポーツの特徴や発展について学び、応援する気持ちを高める。
5 取組内容	1 事前学習 (1) パラリンピックスポーツについて学ぼう！ ① 実施時期…1月17日（木）〈2時間〉 ② 授業内容 ○ 「I'm POSSIBLE」を活用し、パラリンピックについて学ぼう。 ・ 映像を見て、気づいたことや感じたことを話し合う。 ・ 「クイズで知ろう！パラリンピック」 ・ パラリンピックについて調べたいことを話し合う。 (2) 車いすマラソン選手 洞ノ上浩太さんの話を聞こう！ ① 実施時期…1月31日（木）〈2時間〉 ② 授業内容 ○ 洞ノ上浩太さんによる講演 ・ バイク事故により車いす生活に… ・ 車いすマラソンとの出会い ・ フルマラソン金メダル獲得！ ・ パラリンピック日本代表に！ ・ あきらめない心。感謝する気持ち！ ・ これからの挑戦！ ○ 質疑応答 ○ 競技用車いす「乗車体験」





「競技用の車いすは乗ってみると、思ったより狭かったです。」



「バランスをとるのが難しい！レバーもとても固くて動かない。」

(3) 学んだことをまとめ、発表しよう！

③ 実施時期…2月1日（金）2月22日（金）〈2時間〉

④ 授業内容

- オリンピック・パラリンピックや洞ノ上さんの生き方から学んだことをグループごとにまとめる。
- 学習参観の際に、まとめたことを発表する。

6 主な成果

- ・「I'm POSSIBLE」は、指導案、参考資料、映像教材などが充実しており、児童にとってわかりやすく楽しく学ぶことができた。
- ・洞ノ上浩太さんとの出会いにより、児童は、諦めないことの大切さやスポーツのすばらしさを実感することができた。
- ・本授業の前は、パラリンピックについての知識がほとんどなかったが、学習が進むにつれ興味、関心が高まってきた。
- ・図書室に「2020オリンピック・パラリンピック」の関連本のコーナーを設置した。児童は進んでオリンピック・パラリンピックについて調べ、その関連本の読書量が増えた。



「読んでみませんか？オリンピック・パラリンピックの本」

- ・この学習を通して、児童は「洞ノ上さんのパラリンピックをめざして頑張る姿を見て、2020年に行われるパラリンピック東京大会では、ぜひ応援したいと思った。」「自分で目標を立てて実行する。時々弱い自分がいるけれどその自分といつも戦う。という言葉が心に残った。」と、感想を述べていた。

<p>7実践において工夫した点 (事業の特色)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地元飯塚で活躍されているパラリンピアンを講師に招くことで、児童も意欲的に学び、興味関心が高まった。 ・実際に競技用の車いすを見たり、操作させてもらったりする体験活動ができた。 ・事前学習で「I'm POSSIBLE」改訂版、第2版を活用したことで、パラリンピックについての興味、関心を高め知識を得ることができた。
<p>8主な課題等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・現役の競技者や競技関係者は、練習や大会等があり、スケジュール調整や事前の打ち合わせが難しいと感じた。 ・各学年に応じた取組を考え、年間指導計画に明確に位置づけることが必要である。
<p>来年度以降の実施予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ オリンピック・パラリンピックの学習を年間指導計画に位置づける。 ・6年生だけでなく、他学年でも学習する機会を設ける。 ・「I'm POSSIBLE」を活用した学習を系統的に位置づける。 ○ 現在、図書室に「2020オリンピック・パラリンピック」の関連本のコーナーを設置している。今後も多くの児童生徒にブックトークや図書だより等で紹介していく。